

南国市 水道事業 経営戦略 【概要版】

1. 策定の目的

- 本市では、人口減少に伴う料金収入の減少や老朽化した各施設の更新費用等の増加が懸念されるなか、水道事業の健全経営を図りながら、安定した水道水を供給できるよう最適な投資規模や資金計画等の見直しを実施し、持続可能な経営に向けた取組を進めていくために経営戦略を策定します。
- 計画期間は、令和6年度から令和15年度までの10年間とします。

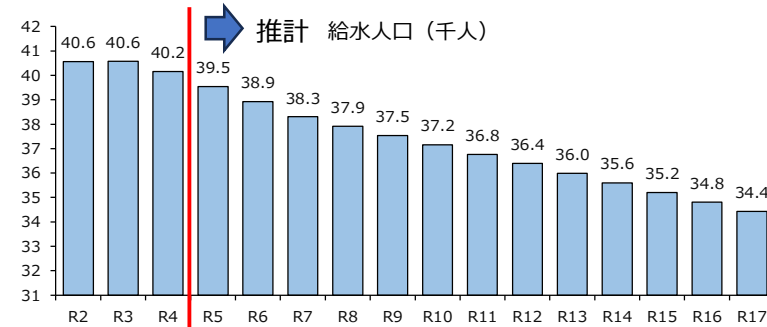
2. 水道事業の現状

- 水道経営に関わる現状は、人口減少に伴う料金収入の減少に加えて、南海トラフ地震対策や老朽施設の更新等を今後予定しており、これら施設更新に多額の費用を要するため、これまで以上に厳しい経営が見込まれます。
- 令和4年度決算状況調査（総務省）における経営指標は次のとおりです。
- 経常収支比率（R4年度）：115%（類似団体平均108%）
- 料金回収率（R4年度）：108%（類似団体平均 94%）
- 有収率（R4年度）：74%（類似団体平均 84%）
- 経営指標に現れているとおり、本市の水道事業の経常収支比率と料金回収率は類似団体平均値を上回っており、黒字経営となっています。
- 一方、有収率については類似団体平均値を下回っていることから、本市が行うべき対策としては、南海トラフ地震に備えた施設更新工事の確実な履行による漏水対策になります。
- また、今後も健全経営を持続していくために、水道料金の適切な見直しにより、料金回収率の増加について検討、実施していく必要があると考えています。

3. 将来の事業環境

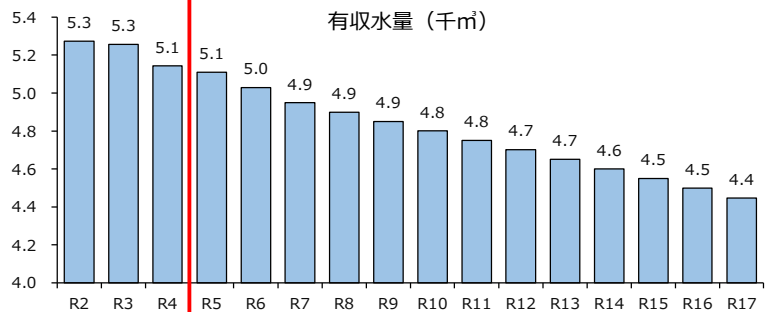
(1) 給水人口

- 人口減少の影響を受け、給水人口はR4年度40,156人からR15年度には35,208人(88%)に減少すると予測しています。



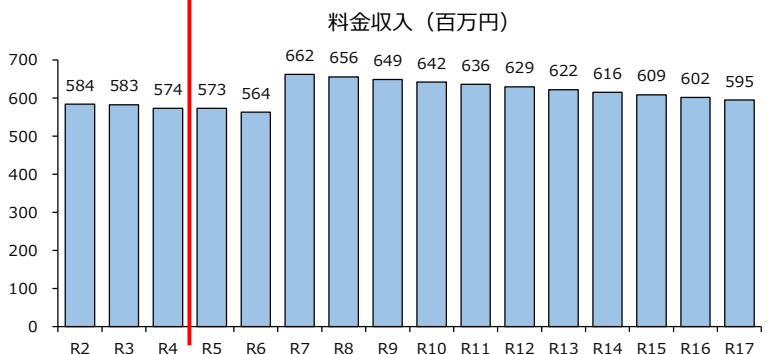
(2) 水需要

- 給水人口の減少に伴い、水需要はR4年度5,143千m³からR15年度には4,549千m³(88%)に減少すると予測しています。



(3) 料金収入

- 現行の水道料金を維持した場合、料金収入はR15年度にはR4年度の88%程度に減少する予測となります。
- R7年度において料金改定(20%程度)を加味した場合、R15年度には、有収水量の減少はあるものの、R4年度(574百万円)から6%程度増加し、609百万円になる見込みです。

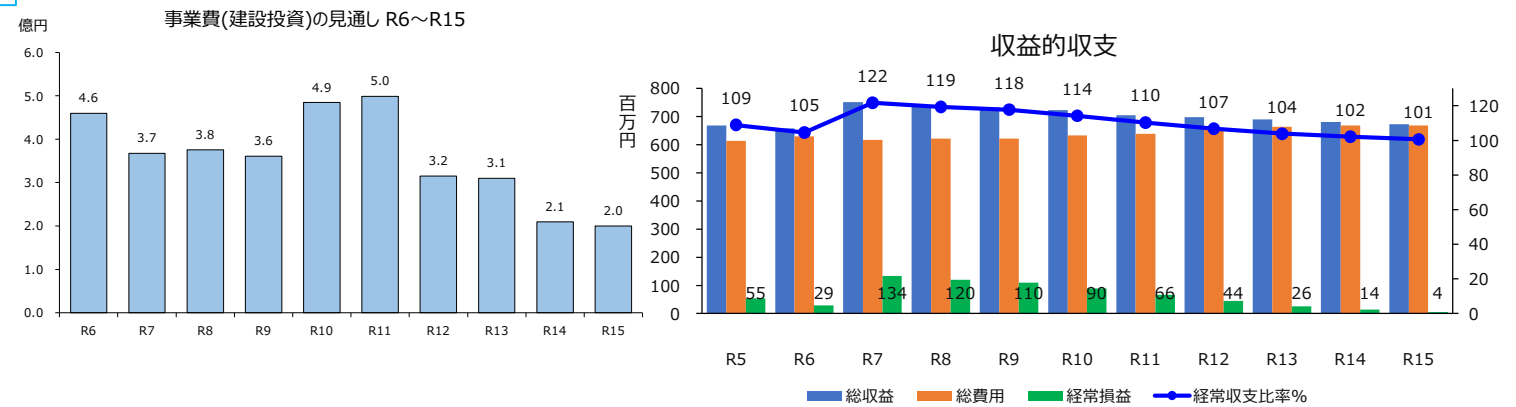


4. 経営の基本方針

- 「水道」は、快適で衛生的な生活を営むうえで必要不可欠な施設であり、市民に豊かで清浄な水を安全・安定して供給する使命があります。このことを踏まえ、住民生活に不可欠で重要なライフラインとして適切な施設更新事業を実施していくことが必須であり、今後、アセットマネジメント（資産管理）実施計画を策定し、適切な維持管理による長寿命化や投資の平準化の検討を行い、持続的かつ健全な事業運営を維持していくこととします。

5. 投資・財政計画

- (1) 耐震化適合率 32.0%以上を目標とします。(R4年度実績：28.8%)
- 震災による断水被害を低減し、迅速な応急給水活動が可能となるよう水源地や配水池、基幹管路の耐震化や配水池への緊急遮断弁の設置、応急給水拠点の整備などを重点的に進めます。
- 安全な水を安定的に供給するため、早急にアセットマネジメント（資産管理）実施計画を策定し、適切な維持管理による長寿命化や更新投資の平準化の検討を行います。
- 以上により、今後10年間で約35億円の建設改良投資を見込んでいます。
- (2) 経常収支比率は、今後とも100%以上を維持することを目標とします。
- 経常収支比率：100%以上を維持します。(R4年度：114.9%)
- 料金収入が減少していくなかで、起債の活用や経費の削減、施設の運用の効率化を進め、健全な経営に努めます。



6. 今後の検討予定等

- 投資の合理化、費用の見直し等については、①広域化、②民間の資金・ノウハウ等の活用、③施設・設備の長寿命化等の投資の平準化、④施設・設備の廃止・統合、⑤施設・設備の合理化などの検討を行い、着手可能なものから段階的に取り組みます。
- 財源については、①料金、②企業債、③繰入金、④資産の有効活用等による収入増加の取組など、その適正化を図ります。

7. 経営戦略の事後検証など

- 将来にわたって安定的に事業を継続していくため、PDCA（計画・実施・検証・見直し）サイクルの考えに基づき、投資・財政計画の達成状況について毎年度進捗管理を実施し、計画と実績の乖離を検証するとともに必要な対策を講じます。
- また、本計画について概ね5年ごとに総合的な検証を行い、さらなる現状分析や社会状況の変化などを考慮し、本計画の適正化を図ります。